

2016年11月4日

投資家の皆さま

三菱UFJ国際投信株式会社

Standard Charteredが発行する債券の組入状況について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2016年11月1日、一部の当社ファンドの組入債券の発行体である「Standard Chartered (スタンダード・チャータード、以下「スタンダード・チャータード社)」が、同社が発行する永久劣後債の初回の繰上償還可能日(2017年1月30日)での償還(コール)を見送る旨を表明しました。この発表を受けて、当該債券の価格は大きく下落しました。なお、足元での、スタンダード・チャータード社が発行する他の銘柄、および他社の永久劣後債への影響は、限定的なものとなっております。

当社ファンドにおける当該債券の組入状況等につきまして、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

■ スタンダード・チャータード社によるコール見送りについて

2016年11月1日、スタンダード・チャータード社(英国に本拠を置く大手銀行)は、同社が発行する下記永久劣後債のコールを見送る表明をしました。

■ 当該債券の概要および当社ファンドにおける組入比率と基準価額への影響について

2016年11月1日(現地10月31日)現在、次頁の各ファンドにおいて当該債券を組み入れております。

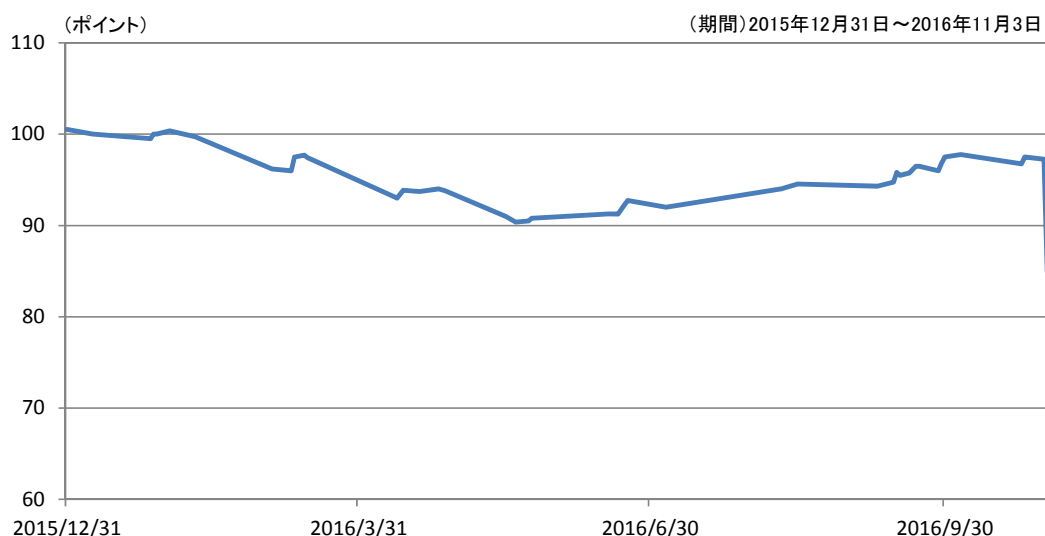
銘柄名	STANLN 6.409% (米ドル建て)
償還日	永久債
クーポン	6.409%
次回繰上償還可能日	2027年1月30日

ファンド名	基準価額 (11/2)			当該債券 組入比率 (%)	基準価額への 影響(概算) (円)
	(円)	前日比 (円)	騰落率 (%)		
国際金融機関債ファンド(為替ヘッジあり)2014-03	9,874	-144	-1.4	10.2	-145
国際金融機関債ファンド(為替ヘッジあり)2014-07	9,834	-148	-1.5	8.3	-119
国際金融機関債ファンド(為替ヘッジあり)2014-11	10,033	-87	-0.9	4.3	-63
国際金融機関債ファンド(為替ヘッジあり)2014-12	9,984	-87	-0.9	4.9	-72
国際金融機関債ファンド(為替ヘッジあり)2015-03	9,916	-38	-0.4	1.8	-26
グローバル金融機関ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり)2013-09	10,600	-135	-1.3	8.6	-125
グローバル金融機関ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり)2013-11	10,270	-155	-1.5	8.7	-123
グローバル金融機関ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり)2013-12	10,382	-87	-0.8	3.7	-53
グローバル金融機関ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり)2014-01	10,368	-130	-1.2	6.3	-90
グローバル金融機関ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり)2014-02	9,973	-76	-0.8	4.4	-60
グローバル金融機関ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり)2014-07	10,096	-89	-0.9	3.5	-48
グローバル金融機関ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり)2014-09	10,106	-80	-0.8	3.0	-42
グローバル金融機関ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり)2015-01	10,093	-91	-0.9	3.8	-53
グローバル金融機関ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジなし・早期償還条項付)2015-01	8,714	-136	-1.5	4.8	-57
グローバル金融機関ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり)2015-03	9,991	-89	-0.9	3.6	-49
グローバル金融機関ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジなし・早期償還条項付)2015-03	8,508	-119	-1.4	3.5	-41
三菱UFJ世界金融ハイインカム証券ファンド2013-12 (円ヘッジ)(限定追加型)	10,657	-55	-0.5	1.4	-21

※当該債券の組入比率は11月1日現在の比率です。

※基準価額への影響は、11月2日の基準価額に反映されています。

■ 当該債券の価格推移



(出所)Bloomberg のデータを基に三菱UFJ国際投信作成

■ 今後の方針について

今回のコール見送りは、発行体であるスタンダード・チャータード社の資本政策および社債市場の動向等が複合的に影響を与えたことが背景となっているとみられます。今後の運用につきましては、当該債券の投資環境、格付け（現時点では格付けの変化はありません）等を総合的に勘案しながら保有方針を慎重に検討していく予定です。

以 上

・前記は過去の実績・状況です。本見通しないし分析は作成時点での見解を示したものであり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。

【留意事項】

◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としているため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等をよくご覧ください。

◎投資信託に係る費用について

（ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。）

■購入時（ファンドによっては換金時）に直接ご負担いただく費用

・購入時（換金時）手数料 … **上限 3.24%（税込）**

※ 一部のファンドについては、購入時（換金時）手数料額（**上限 37,800円（税込）**）を定めているものがあります。

■購入時・換金時に直接ご負担いただく費用

・信託財産留保額 … ファンドにより変動するものがあるため、事前に金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を表示することができません。

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

・運用管理費用（信託報酬） … **上限 年 3.348%（税込）**

※ 一部のファンドについては、運用実績に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

■その他の費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等でご確認ください。

※ その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を表示することができません。

お客さまにご負担いただく費用の合計額もしくはその上限額またはこれらの計算方法は、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三菱UFJ国際投信が運用するすべての公募投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等をご覧ください。

【本資料のご利用にあたっての注意事項等】

- 投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。／銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。
- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。
- クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご注意ください。
- 投資信託は、書面による契約の解除（クーリング・オフ）の適用はありません。
- 本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- 本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

設定・運用 … 三菱UFJ国際投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 404 号

加入協会 一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会